

七月一日付けて、市職員の人事異動を行いました。

今回の人事異動は、少子・高齢化、情報化・ボーダレス化などの社会情勢の変化や地方分権の時代の中で、行政改革をはじめとする諸課題に適切に対応するため、同日付をもって実施した組織機構の改革に沿って行いました。

人事配置にあたっては、組織全体の総合力の向上と公務能力の増進を図り、適材・適所主義によること、経験の多様化を通じて職員の能力開発を図るとともに、組織の活性化を推進するため、本庁と出先機関、市長部局と他部局との交流など、幅広い分野で人事交流を積極的に推進することなどを基本方針に行いました。

H.10.8.1 4